

平成 23 年 4 月 22 日
消 費 者 庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5 件
(うち屋外式 (R F 式) ガス給湯付ふろがま (都市ガス用) 1 件、
石油給湯機付ふろがま 2 件、石油ストーブ (開放式) 2 件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 7 件
(うちウォーキングマシン 1 件、折りたたみテーブル 1 件、
電気冷蔵庫 1 件、湯たんぽ (ゴム製) 1 件、電子レンジ加熱式湯たんぽ 1 件、
空気清浄機 1 件、電気洗濯機 1 件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 8 件
(うち電気がま 1 件、モデム (A D S L 用) 1 件、
ジュースミキサー (ミル付) 1 件、延長コード 1 件、
食器乾燥機 1 件、自転車 1 件、ホームシアターシステム 1 件、
電気シェーバー 1 件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者
委員会合同会議 (※) において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません (管理番号 A200800098、A200800178、A200801366、A200801400、A201100052 及び A201100055 を除く)。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまについて(管理番号A201100042)

①事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまにおいて、当該製品の排気口から出火する火災が発生し、当該製品が焼損しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種（下記）の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機については、電磁弁に使用されているＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火する火災が発生したため、平成１４年１０月２４日から無償改修を開始し、平成１８年１２月４日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。さらに、平成２１年１２月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、４７都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

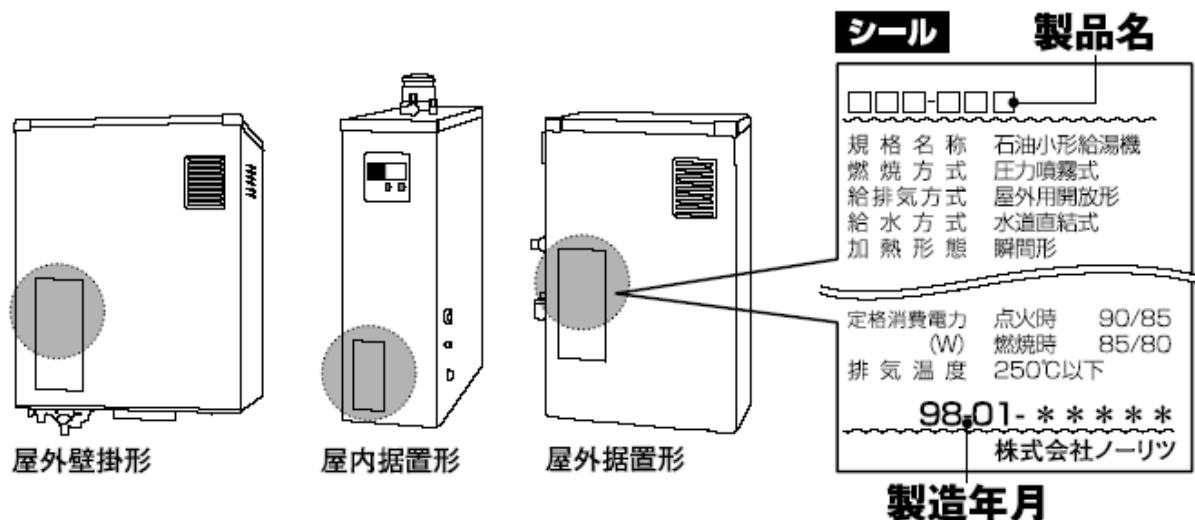
また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等６社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、(2)参照。）。

③対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式名及び該当製造年月

会社名	ブランド	機種・型式名	該当製造年月
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年(平成9年)3月～ 2001年(平成13年)3月
高木産業(株)	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

※製品名の末尾の＊には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



改修対象台数 180,900台
改修率 98.0% (平成23年3月31日現在)

④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

（株式会社ノーリツの問い合わせ先）

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ホームページ：<http://www.noritz.co.jp/contact/important/01/index.html>

（高木産業株式会社の問い合わせ先）

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ホームページ：http://www.purpose.co.jp/special_kinkyu/xyz-news1.htm

（株式会社ハウステックの問い合わせ先）

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ホームページ：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

(2) 社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組みについて

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、平成20年11月から12月までにかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品等：会社名＜ブランド名＞、問い合わせ先、機種・型式名及び製造期間

会社名＜ブランド名＞	問い合わせ先	機種・型式名		製造期間
長州産業(株) ＜C I C＞	ホームページ www. choshu. co. jp フリーダイヤル 0120-652-963	PDX-403D	DX-403D	平成8年5月～
		PDF-403D	DF-403D	平成11年10月
		PDX-403DF		
		PDF-321V	PDF-401A	平成7年8月～
		PDF-411D-A	DX-411D	平成11年6月
		PDX-321V	PDX-411D	
東陶機器(株) (現TOTO(株)) ＜TOTO＞	ホームページ www. toto. co. jp フリーダイヤル 0120-444-309	RPE32K *	RPE40K *	平成7年8月～
		RPE41K *	RPH32K *	平成11年6月
		RPH40K *	RPH41K *	
(株)ノーリツ ＜NORITZ＞	ホームページ www. noritz. co. jp フリーダイヤル 0120-018-170	OTQ-302 *	OTQ-303 *	平成9年3月～
		OTQ-305 *	OTQ-403 *	平成13年3月
		OTQ-405 *	OQB-302 *	
		OQB-305 *	OQB-403 *	
		OQB-405 *		
高木産業(株) ＜パーパス＞	ホームページ www. purpose. co. jp フリーダイヤル 0120-575-399	TP-BS320 * D		平成7年8月～
		(但し、TP-BS320は除く)		平成11年6月
		TP-BS402 * D		
		TP-BSQ402 *		
		AX-400ZRD		平成9年3月～
				平成13年3月
東京ツチヤ販売(株) ＜ツチヤ＞	ホームページ www. choshu. co. jp フリーダイヤル 0120-652-963 長州産業(株)で受付	AX-402A	EX-403A	平成8年5月～
		FK-405A	FC-406A	平成11年10月
ネポン(株) ＜NEPON＞	ホームページ www. nepon. co. jp フリーダイヤル 0120-444-309 TOTO(株)で受付	URA320	URA320S	平成7年8月～
		URB320	URB320S	平成11年6月
		UR320	UR320S	
		UR404S		
日立化成工業(株) (現(株)ハウステック)	ホームページ www. housetec. co. jp フリーダイヤル 0120-551-654	HO-350 *	HO-360 *	平成9年3月～
		HO-450 *	KZO-460 *	平成13年3月
(株)ワカサ ＜ワカサ＞	ホームページ www. choshu. co. jp フリーダイヤル 0120-652-963 長州産業(株)で受付	WBF-400C		平成8年5月～
				平成11年10月

※製品名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

■各製造メーカーの代表機種

※詳細はメーカーのホームページをご参照下さい

該当機種（写真是一部）

・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。

＊形状は各社により、排気部の形状など異なります。

＊掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



長州産業



TOTO



ノーリツ



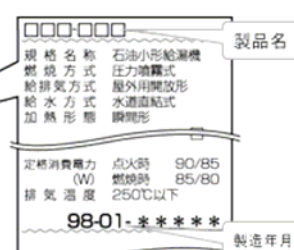
壁掛形



屋内設置形



屋外設置据置形



(3) 株式会社レクリが輸入した湯たんぽ（ゴム製）について（管理番号A200801400）

①事象について

株式会社レクリが輸入した湯たんぽ（ゴム製）において、熱湯が漏れ火傷を負う事故が平成21年1月5日に発生しました。

当該事故の原因は、製造時から当該製品の止め口の表面に傷があったことと、材料のゴムに老化防止剤が配合されていないため、製造から5年が経過したことで、ゴムの劣化が促進されて強度が低下し、使用時に触れた際、破損し、熱湯が漏れ、負傷したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、対象機種（下記）について、事故の再発防止を図るため、本年4月15日にホームページに情報を掲載し、対象製品について直ちに使用の中止をしていただくよう呼び掛けています。

③対象製品等：製品名、輸入時期、販売時期及び対象台数

製 品 名	輸 入 時 期	販 売 時 期	対 象 台 数
アニマル湯たんぽ	平成14年9月	平成14年10月 ～ 平成21年3月	9,000個

※対象製品のカバーの柄は5種類（イヌ、クマ、ウサギ、ライオン、ブタ）

対象製品の確認方法：止め口部に「LECRE2002.09」と刻印されております。
対象製品の柄（イヌ）は一例です。



④消費者への注意喚起

当該製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止し、下記問い合わせ先に御連絡ください。

（株式会社レクリの問い合わせ先）

電話番号：048-940-2400

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.lecre.co.jp/newpage758.html>

(4) 旭電化工業株式会社（現 株式会社ADEKA）が製造した電子レンジ加熱式湯たんぽについて（管理番号A201100045）

①事象について

旭電化工業株式会社（現 株式会社ADEKA）が製造した電子レンジ加熱式湯たんぽについて、電子レンジで加熱後、持ち運ぶ際、当該製品が破裂し、飛散した内容

物によって、１名が火傷を負う事故が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

当該製品を含む対象機種（下記）については、本体及び取扱説明書の加熱時間等の注意表示が十分ではないため、加熱の仕方によっては、内容物（蓄熱材）が過剰に加熱され、内部圧力が高くなり破裂して、内容物が飛散し、火傷を負う事故が発生しました。このため、同社は、平成１１年１１月１２日に新聞社告等を行い、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について、回収を実施しています。その後、同社は雑誌広告やホームページ等を通じて、回収告知を行い、平成１８年以降、毎年、新聞社告、ホームページへの掲載、販売店網や農業協同組合、全国の消費生活センターへのポスター配布等を行っています。その他、平成２０年１月にはダイレクトメールを発送、平成２０年３月、平成２１年１１月及び平成２２年１１月にテレビＣＭにて、回収を呼び掛けています。

③対象製品等：製品名、販売元、製造期間、回収対象個数

製品名	販売元	製造期間	回収対象個数
夢暖	(株) A D E K A	平成６年１１月 ～ 平成１０年１２月	５１，６５１個
安眠物語	(株) バイオスインコーポレーション		
あったまりーな	山甚物産(株)		
レンジで湯たんぽ	ピップトウキョウ		
チビ暖くん	(株) (現 ピップ (株))		

回収率

４８．０％（平成２３年３月３１日現在）

対象製品：

製造期間
1994～1999年



〈サイズ 205 mm × 150 mm × 55 mm〉
商品形状

【回収対象商品】



夢暖
(旭電化工業株式会社)



レンジで湯たんぽ
(ピップトウキョウ株式会社)



チビ暖くん
(ピップトウキョウ株式会社)



安眠物語
(株式会社バイオスインコーポレーション)



あったまりーな
(山基物産株式会社)

() 内は販売元

④消費者への注意喚起

当該製品を含むリコール対象製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止し、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

なお、回収対象製品には、株式会社バイオスインコーポレーションブランドのほか、旭電化工業株式会社ブランド、ピップトウキョウ株式会社ブランド、山基物産株式会社ブランドの製品もあります（上記③参照。）。

（株式会社A D E K Aの問い合わせ先）

フリーダイヤル：0120-963-240

受付時間：9時～12時、13時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.adk.co.jp/news/2009/091101010yu.html>

(5) ダイキン工業株式会社が輸入した空気清浄機について（管理番号A201100052）

①事象について

ダイキン工業株式会社が輸入した空気清浄機において、当該製品の吹出し部から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損、1名が負傷しました。当該事故の原因は、電気集塵部で分解された大気中のアンモニア系の臭気成分が「合成物」として、除湿エレメントに捕捉され、除湿エレメントの表面に異物が付着し、除湿ヒータの熱を受けて「合成物」の助燃作用で除湿エレメントが部分的に異常過熱したものと考えられます。また、別の事象として、電気集塵部の放電による脱臭フィルタからの発煙・出火事故が発生する恐れがあることも判明しております。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記）について事故の再発防止を図るため、平成22年4月9日にプレスリリースを行い、使用者に周知し、対象製品について、平成22年4月10日から無償で点検・修理を実施しています。

③対象製品等：対象製品、対象機種、輸入期間、改修対象台数

対象製品	対象機種	輸入期間	改修対象台数
空気清浄機（商品名：光クリエール）	ACM65TG-W、ACM75G-W、 ACM75H-W、ACM75J-W、 MC708J3-W、MC708K-W、 MC708-W、MC709B-W、 MC709J5W、MC709K-W、 MC709Y-W、MC709-W、 MC75JBB-W、MC75JJ6-W、 MC75JKS-W、MC75JK-W、 MC75JY-W、MC75J-W、 MC808J3-W、MC808K-W、 MC808-W、MC809B-W、 MC809J5PW、MC809K-W、 MC809Y-W、MC809-W、 MCA70E3-W、MCA70E4-W、 MCA75JE5-W、MCA80E3-W、 MCA80E4-W（31機種）	2006年8月 ～ 2010年1月22日	616,199
加湿空気清浄機（商品名：うるおい光クリエール）	ACK75J-W、MCK75JBB-W、 MCK75JE5-W、MCK75JJ6-W、 MCK75JKS-W、MCK75JK-W、 MCK75JY-W、MCK75J-W （8機種）		96,297
除・加湿空気清浄機（商品名：クリアフォース）	ACZ65J-W、MCZ659-W、 MCZ65JE5-W、MCZ65JJ6-W、 MCZ65JKS-W、MCZ65J-W、 ACZ65K-W(対象製造番号：C000101～C011579) MCZ65KE6-W(対象製造番号：C000101～C003808) MCZ65KKS-W(対象製造番号：C000101～C004210) MCZ65K-W(対象製造番号：C000101～C006846) （10機種）		117,365
合 計			829,861

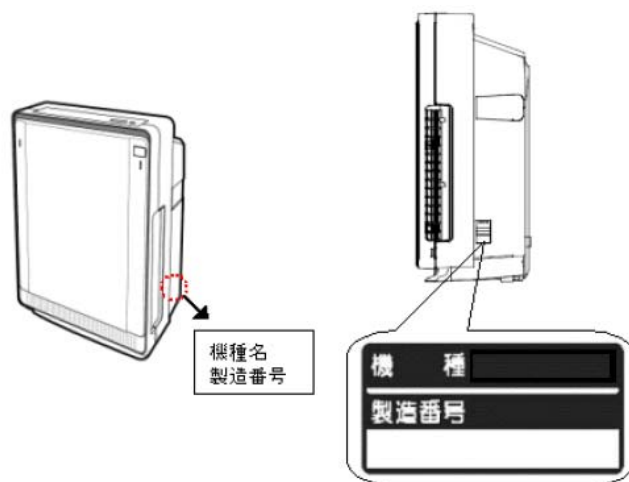
改修率

53.8%（平成23年4月9日現在）

対象製品の確認方法：下記の図を参考に対象の機種名、製造番号を確認してください。

※機種名、製造番号は製品側面または製品背面に表示があります。

機種によって、外観形状が異なりますので、機種名を確認してください。



④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

(ダイキン工業株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-330-696

受付時間：24時間受付

ホームページ：<http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2010/100409/index.html>

インターネットによる受付も行っております。

(6)ハイアールジャパンセールス株式会社が輸入した電気洗濯機について

(管理番号A201100055)

①事象について

ハイアールジャパンセールス株式会社が輸入した電気洗濯機において、当該製品から異臭とともに発煙する火災が発生し、当該製品が焼損しました。当該事故の原因は、当該製品のモーター用コンデンサー（保安機構なし）に製造工程において、異物が混入し、使用期間中に徐々に絶縁劣化を起こし、コンデンサーの発煙に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

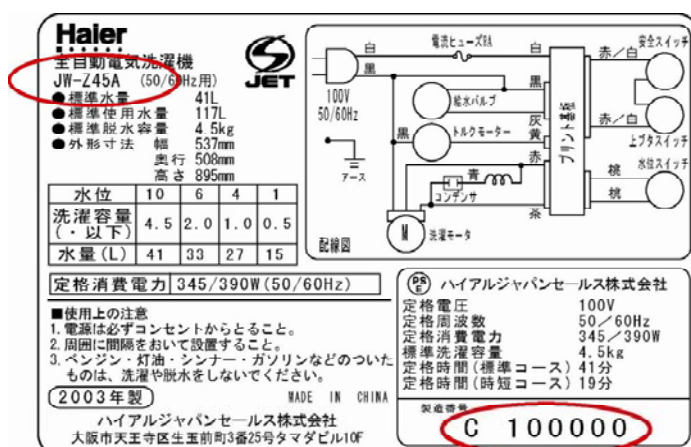
同社は、当該製品を含む対象機種（下記）について事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施することとしました（三洋ハイアール株式会社（2007年3月解散）が輸入した電気洗濯機も含まれます。）。

③対象製品等：型式名、対象台数、販売期間、対象製品の製造番号

型式名	対象台数	販売期間	対象製品の 製造番号	確認 方法	
JW-Z20A	12, 600台	2002年4月～2005年10月	全て対象	a	
BW-Z20A BW-Z20B	4, 320台	2002年4月 ～2003年3月			
JW-Z23A	19, 080台	2002年10月 ～2005年10月			
JW-Z45A	16, 480台	2003年1月～2004年7月			
JW-Z50A JW-Z50B JW-Z50C JW-Z50D	42, 628台	2003年11月 ～2005年11月			
JW-K33A	6, 072台	2005年3月 ～2008年8月			E100001～E102484 F100001～F103036 G100001～G100552
JW-K50B	10, 080台	2005年3月 ～2008年8月			E100001～E100800 F100001～F109280
JW-K50C	17, 280台	2005年11月 ～2007年3月			E100001～E101440 F100001～F115840
HSW-23M1	6, 580台	2003年1月～2003年3月	全て対象	b	
HSW-233M	2, 160台	2003年1月～2004年5月			
HSW-50S1	40, 719台	2002年5月～2003年8月			
HSW-50S2	54, 720台	2003年5月～2005年12月			
HSW-50S3	82, 887台	2004年10月～2006年5月			
HSW-50S5	13, 800台	2006年5月～2007年2月	2200001～2213800	c	
合 計	329, 406台				

対象製品の確認方法：

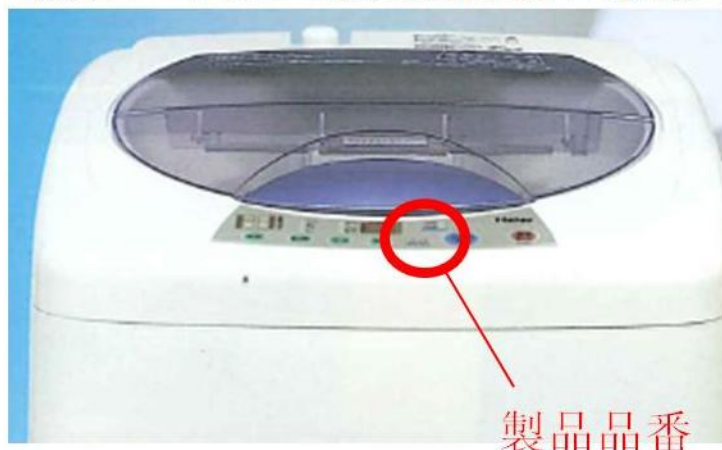
- 1) 確認方法 a (販売元がハイアールジャパンセールス株式会社の製品)
定格銘板で下記の型式及び製造番号を確認してください。



2) 確認方法 b (販売元が三洋ハイアール株式会社の製品)

操作パネル上の製品品番又は定格銘板で型式を確認してください。

操作パネル上の製品品番を確認



Haier	
全自動電気洗濯機	
HSW-50S2	50-60Hz用 JET
定格電圧・周波数	100V・50/60Hz
定格消費電力	345/390W
標準洗濯容量	5.0kg
定格時間	標準コース 48分
	洗いのみ 23分
製造番号	0000000
回路図	
三洋ハイアール株式会社 	
MADE IN CHINA	

3) 確認方法 c (販売元が三洋ハイアール株式会社の製品)

当該製品の背面もしくは側面の定格銘板で型式及び製造番号を確認してください。

④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちの方は、安全確保のため、直ちに使用を中止し、速やかに下記問い合わせ先に御連絡ください。

(ハイアールジャパンセールス株式会社 電気洗濯機の問い合わせ先)

電話番号：0120-865-123

受付時間：9時～17時(土・日・祝日を除く。)

ホームページ：<http://www.haierjapan.com/index.html>

(本発表資料の問い合わせ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担当：中嶋、榎本、小熊
電話：03-3507-9204 (直通)

(事故情報対応チーム) 担当：金児、滝
電話：03-3507-9146 (直通)

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまについての発表資料に関する問い合わせ先)

(株式会社レクリが輸入した湯たんぽ(ゴム製)についての発表資料に関する問い合わせ先)

(旭電化工業株式会社(現 株式会社ADEKA)が製造した電子レンジ加熱式湯たんぽについての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、中村、野中 電話：03-3501-1707 (直通)

(ダイキン工業株式会社が製造した空気清浄機についての発表資料に関する問い合わせ先)

(ハイアールジャパンセールス株式会社が輸入した電気洗濯機についての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、吉津、山崎 電話：03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201100040	平成23年4月8日	平成23年4月18日	屋外式(RF式)ガス給湯付ふろがま(都市ガス用)	GRQ-2010AX	株式会社ノーリツ	重傷1名	追い焚きをするため当該製品を使用中、浴槽に足を入れたところ、火傷を負った。現在、原因を調査中。	愛知県	
A201100041	平成23年4月9日	平成23年4月18日	石油給湯機付ふろがま	ORM-300Y(株式会社ハウステックブランド:型式KZO-300)	株式会社ノーリツ(株式会社ハウステックブランド)	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。	山梨県	製造から25年以上経過した製品
A201100042	平成23年4月10日	平成23年4月18日	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302Y	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、異常に気付いたため確認すると、当該製品の排気口から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	埼玉県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施 改修率 98.0%
A201100047	平成23年4月6日	平成23年4月18日	石油ストーブ(開放式)	SX-E246Y	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、その場を離れ戻ったところ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	千葉県	
A201100053	平成23年3月25日	平成23年4月19日	石油ストーブ(開放式)	RCA-37	株式会社トヨミ	火災 死亡1名	就寝中、息苦しくなったため確認したところ、当該製品から出火する火災が発生しており、建物が2棟全焼、1棟が延焼し、1名が死亡した。現在、原因を調査中。	長崎県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A200800098	平成20年3月12日	平成20年4月25日	ウォーキングマシン	DR-1230W	株式会社リティースポーツ・インダストリー(輸入事業者)	重傷1名	当該製品を使用中に突然走行ベルトの動きが高速になり転倒し、顔と右肩を打撲した。調査の結果、他の電気製品等の電源を入切する際に発生したノイズが、当該製品の電源コードから伝搬し、走行ベルトが誤作動して、高速に動作したことにより使用者が、転倒し負傷したものと考えられる。	北海道	平成20年5月2日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A200800178	平成20年3月13日	平成20年5月21日	折りたたみテーブル	TNX-154K-W7	株式会社イトーキ	重傷1名	席を立った際に、机の脚部に足を引っかけて転倒し、手をついた際、手首を骨折した。 調査の結果、当該製品の使用時に脚部の手前側がテーブル天板よりも外側に張り出すため、当該部に使用者が足を引っかけたものであった。 なお、製造事業者は当該事故を受けて、使用時にテーブル天板の寸法内に脚部が収まる設計変更を行った。	東京都	平成20年5月23日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A200801366	平成21年2月28日	平成21年3月18日	電気冷蔵庫	QJ-EW61 (シャープ株式会社ブランド)	ドメティック株式会社 (輸入事業者)	火災	外出先から帰宅すると異臭がしたため確認すると、当該製品付近から発煙・発火していた。 調査の結果、当該製品背面のヒーター断熱材の一部が溶融しており、ヒーター線とヒーターリード線を接続するカシメ部に炭化及び緑青が認められたため、当該部分が接触不良により過熱され、出火に至ったものと考えられる。 ただし、当該カシメ部に溶融痕等の異常が認められなかったため、原因を特定することができなかった。	愛媛県	平成21年3月24日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A200801400	平成21年1月5日	平成21年3月26日	湯たんぽ(ゴム製)	アニマル湯たんぽ	株式会社レクリ (輸入事業者)	重傷1名	当該製品を使用中に足で触ったところ、割れて足に火傷を負った。 調査の結果、製造時から当該製品の止め口の表面に傷があったことと、材料のゴムに老化防止剤が配合されていなかったため、製造から5年が経過したことで、ゴムの劣化が促進されて強度が低下した。そのため、使用時に触れた際、破損し、熱湯が漏れ、負傷したものと考えられる。 なお、事業者は、平成23年4月15日にホームページに情報を掲載し、対象製品について直ちに使用を中止するよう呼び掛けている。	埼玉県	平成21年3月31日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A201100045	平成23年3月16日	平成23年4月18日	電子レンジ加熱式湯たんぽ	夢暖	旭電化工業株式会社 (現 株式会社ADEKA)	重傷1名	当該製品を電子レンジで加熱後、持ち運ぶ際、当該製品が破裂し、飛散した内容物によって、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、4月14日 平成11年11月12日からリコールを実施 回収率 48.0%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100052	平成23年4月11日	平成23年4月19日	空気清浄機	MCZ65J-W	ダイキン工業株式会社 (輸入事業者)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、異常に気付き確認すると、当該製品の吹出し部から発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損し、1名が負傷した。 事故原因は、電気集塵部で分解された大気中のアンモニア系の臭気成分が「合成物」として、除湿エレメントに捕捉され、除湿エレメントの表面に異物が付着し、除湿ヒータの熱を受けて「合成物」の助燃作用で除湿エレメントが部分的に異常過熱し出火に至ったと考えられる。	福岡県	平成22年4月9日からリコールを実施 改修率 53.8%
A201100055	平成23年4月10日	平成23年4月20日	電気洗濯機	JW-Z23A	ハイアールジャパン セールス株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から異臭とともに発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。 事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサー(保安機構なし)に製造工程において、異物が混入し、使用期間中に徐々に絶縁劣化を起こし、コンデンサーの発煙に至ったものと考えられる。	鹿児島県	平成22年11月12日からリコールを実施 平成23年4月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100043	平成23年3月20日	平成23年4月18日	電気がま	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは、4月8日
A201100044	平成23年4月6日	平成23年4月18日	モデム(ADSL用)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201100046	平成23年3月1日	平成23年4月18日	ジュースミキサー(ミル付)	重傷1名	当該製品でミルを使用中、ミル容器が外れて落下し、刃が回転しているミル容器台を左手で押さえたため負傷した。ミル容器が外れた状況も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは、4月7日
A201100048	平成23年3月11日	平成23年4月18日	延長コード	火災	当該製品に掃除機を接続して使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。当該製品の電源コードが半断線になった使用状況も含め、現在、原因を調査中。	奈良県	事業者が事故を認識したのは、4月6日
A201100049	平成23年4月1日	平成23年4月18日	食器乾燥機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201100050	平成23年4月5日	平成23年4月18日	自転車	重傷1名	利用者(8歳女児)が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。変速した際にバランスを崩した状況も含め、現在、原因を調査中。	岐阜県	
A201100051	平成23年4月1日	平成23年4月18日	ホームシアターシステム	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	京都府	平成23年4月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100054	平成23年4月14日	平成23年4月20日	電気シェーバー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

湯たんぽ（ゴム製）（管理番号：A200801400）

（対象製品の柄は一例）



電子レンジ加熱式湯たんぽ（管理番号：A201100045）



空気清浄機（管理番号：A201100052）



電気洗濯機（管理番号：A201100055）

